

清酒酵母・麴研究会報

平成30年8月

清酒酵母・麴研究会

平成 29 年度事業報告並びに会計報告

1 事業報告

(1) 概要

平成 7 年度に清酒酵母研究会と麴研究会を一体化し「清酒酵母・麴研究会」を新たに発足させ発展させてきたが、その活動もすっかり定着した。23 年目である平成 29 年度においては、この活動をさらに充足させるため、講演会の開催や研究情報の交流を行うとともに関連学会等との連携を密にし、清酒酵母及び麴に関する研究を促進・発展させた。

(2) 研究会開催等

平成 29 年 10 月 10 日（火）、東京都北区王子 1-11-1 北とぴあ第 1 研修室において、総会及び研究会を開催した。講演は月桂冠株式会社・根来宏明氏に「リンゴ酸高生産清酒酵母の原因遺伝子の同定と育種への応用」、岡山県工業技術センター・伊藤一成氏に「無通風箱培養法を利用した固体培養における麴菌の生育と酵素生産」、鹿児島県工業技術センター・安藤義則氏に「鹿児島県における焼酎酵母の研究」、酒類総合研究所・織田健氏に「麴菌酸性プロテアーゼは、清酒メタボロームにどう影響を及ぼすのか？」をお願いした。また、特別講演として、京都工芸繊維大学・井沢真吾氏に「翻訳抑制ストレス下でも発現する酵母遺伝子の解析とその応用」をお願いした。

また、平成 30 年 3 月 6 日（火）に、京都府京都市伏見区横大路下三栖梶原町 53 黄桜株式会社において、清酒酵母・麴研究会関西講演会として、酵母研究会との共催により講演会を開催し、名城大学農学部・加藤雅士氏による講演「ゲノム情報を用いた新たな麴菌分子育種の可能性：第三の吟醸香成分ロイシン酸エチルの生成に関与する新規酵素 MOA reductase の研究を中心として」を提供した。

(3) 刊行物の発行等

1. 総会資料及び講演要旨集を会員に配布した。
2. 清酒酵母・麴研究会報を会員及び関係機関に配布した。

(4) 研究連絡活動

1. 酵母及び麴に関する文献情報等を昨年度に引き続き整理した。

2. 「清酒酵母の研究－90年代の研究」を昨年度に引き続き、頒布した。

(5) 「清酒酵母・麴の研究－2000年代の研究（仮題）」の編集を継続した。

2 会計報告

収入の部

区分	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	400,770	400,770	0	
酒造組合中央会助成金	200,000	200,000	0	
賛助会員会費（42社）	210,000	214,460	4,460	昨年度未納分を含む
清酒酵母の研究 売上	0	106,964	106,964	
利息	0	24	24	
合計	810,770	922,218	111,448	

支出の部

区分	予算	決算	増減	備考
研究会開催費	500,000	383,352	-116,648	会場費、講師謝礼等
通信費	60,000	58,104	-1,896	案内状、会報等
アルバイト費	30,000	2,400	-27,600	印刷、発送等
雑費	20,000	1,620	-18,380	文具等
合計	610,000	445,476	-164,524	

(収入) 922,218 － (支出) 445,476 ＝ (次年度繰越金) 476,742 (円)

平成30年度事業計画並びに予算

1 概要

清酒の需要開発を進めるための有力な手段である新しい酵母及び麹菌の育種並びにバイオテクノロジーの清酒醸造への応用に関するテーマを取り上げ、研究会を開催するとともに、会員の研究推進を支援する。また、事業関連の文献等を通じて最新の研究動向の調査を幅広く行って情報の整理に資する。

2 総会・研究会の開催

平成30年10月に開催の日本醸造学会に合わせて、次のとおり東京で開催する。

日時：平成30年10月9日（火）13時～17時

（日本醸造学会大会の前日）

場所：北とぴあ 第2研修室

東京都北区王子1丁目11番1号（TEL 03-5390-1100）

また、平成30年9月に酵母合同シンポジウムを、国内酵母関連団体と次のとおり福岡市で共催する。

日時：平成30年9月12日（水）午後～13日（木）

（酵母遺伝学フォーラムに引き続いて開催）

場所：九州大学医学部百年講堂

福岡県福岡市東区馬出3丁目1-1

3 研究連絡活動

- （1）酵母及び麹に関する先端情報の収集、整理及び提供を行う。
- （2）「清酒酵母の研究-90年代の研究」を引き続き頒布する。
- （3）「清酒酵母・麹の研究-2000年代の研究（仮題）」の編集を継続する。

4 予算

収入の部

区分	金額
前年度繰越金	476,742
酒造組合中央会助成金	200,000
賛助会員会費（42 社）	210,000
合計	886,742

支出の部

区分	金額	備考
研究会開催費	400,000	会場費、講師謝礼等
通信費	70,000	案内状、会報、web サイト運営費等
アルバイト費	30,000	印刷、発送等
雑費	20,000	文具等
次年度繰越見込	366,742	
合計	886,742	

平成29年度 会計報告

収入の部

区分	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	400,770	400,770	0	
酒造組合中央会助成金	200,000	200,000	0	
賛助会員会費(42社)	210,000	214,460	4,460	昨年度未納分を含む
清酒酵母の研究 売上	0	106,964	106,964	
利息	0	24	24	
合計	810,770	922,218	111,448	

支出の部

区分	予算	決算	増減	備考
研究会開催費	500,000	351,352	-148,648	会場費、講師謝礼等
酵母研究会共催費	0	32,000	32,000	講師謝礼
通信費	60,000	58,104	-1,896	案内状、会報等
アルバイト費	30,000	2,400	-27,600	印刷、発送等
雑費	20,000	1,620	-18,380	文具等
合計	610,000	445,476	-164,524	

(収入)922,218 - (支出)445,476 = (次年度繰越金)476,742 (円)

☆平成30年度への繰越金所在

広島銀行(普通預金)	315,524 円
現金	161,218 円
	476,742 円
特別会計(「2000年代の清酒酵母・麴の研究」出版費用)	
広島銀行(普通預金)	2,400,000 円
現金(特別会計)	100,000 円
	2,500,000 円

上記の通り相違ないことを認めます。

監査 所属
氏名

広島大学大学院先端物質科学研究科
荒川 賢治 (印)